

2021年1月

受益者のみなさまへ

アセットマネジメントOne株式会社

海外拠点の運用体制変更のお知らせ

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社グローバルネットワークにおける英国拠点「アセットマネジメントOne インターナショナル・リミテッド（以下、「英国拠点」といいます。）」が担う債券運用・リサーチ業務につきまして、外貨建てMMFの運用に関するものを除き、下記の通り東京本社へ移管させていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

このたびの移管に伴い、英国拠点から投資助言を受ける、または運用を委託するファンド（以下、「対象ファンド」といいます。）等について、運用体制を変更いたします。

なお、対象ファンドにおける運用の基本方針には変更なく、受益者のみなさまへ特段のお手続きを求めものではありません。

本変更の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後も変わらぬお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 移管日

2021年6月23日以降、順次移管を行います。

2. 機能移管の内容と背景

現在、英国拠点では欧州通貨建クレジットにかかる運用機能、およびソブリン債券にかかる一部の運用機能を有しておりますが、これら債券運用にかかわる機能を東京本社へ移管いたします。

近年欧州では資産運用に関する規制を強化する流れが続いており、運用に必要な情報を収集するためのリサーチ活動や執行相手先の確保が従前と比較し難しい環境となってきました。

加えて英国のEU離脱や、オンライン環境の急速な普及などの環境変化もあり、英国拠点における債券運用機能を東京本社に移管し機能を集約することで、運用やリサーチ、執行の質の向上を図るメリットが相対的に高まってきたと判断いたしました。また、債券運用に付随して行っておりました為替管理業務については「ステート・ストリート社」に担当を変更する予定です。



3. 受益者さまが行うお手続き

本変更は「その変更の内容が重大なもの」ではないと判断されるため、当該変更に関し、受益者のみなさまが関わるお手続きはございません。

■ 対象ファンドについて

英国拠点 位置づけ	ファンド名	約款変更対象	約款変更日 /移管日
再委託先	D I AM高金利ソブリン債券ファンド(毎月決算型) (愛称：サラダボウル)	マザーファンド 当該ファンド	2021/8/11
	D I AMバランス・インカム・オープン(毎月分配型)	マザーファンド 当該ファンド	2021/8/11
	D I AM世界6資産バランスファンド (愛称：フルコース)	マザーファンド 当該ファンド	2021/8/11
	D I AMグローバル・アクティブ・バランスファンド (愛称：クラシックエイト)	マザーファンド 当該ファンド	2021/8/11
助言元	グローバル・ボンド・ポート 毎月決算コース (為替ヘッジなし)	—注	2021/6/23
	D I AMグローバル・ボンド・ポート 毎月決算コース2 (愛称：ぶんぱいくん)	—注	2021/6/23
	グローバル・ボンド・ポート (Cコース)	—注	2021/6/23
	グローバル・ボンド・ポート (Dコース)	—注	2021/6/23
為替管理	みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 各コース	—注	2021/8/21
	D I AM ケイマン・トラストーグローバル・ハイイール ルド・ボンド・ファンド・カレンシー・セレクション 各コース	—注	2021/7/31

注：約款の変更は無く、目論見書の記載内容のみ変更いたします。

以上